WinActorによる定例作業の自動化

背景

ワークライフバランスや働き方改革の重要性が増している昨今、従業員の 業務効率化は、企業が取り組むべき重要な課題になっています。 弊社でも同様の課題を抱えており、事務作業の効率化が急務でした。

この課題を解決すべく、事務作業の一部であるAWSやMicrosoft Azureの 請求書を経理部門へ提出する処理を「RPA(ロボティック・プロセス・オート メーション)」と呼ばれるソフトウェア「WinActor」を利用し、自動化いたしまし た。

概要

業種	IT
目的	業務の自動化、効率化
作業 ボリューム	0.5人月
作業内容	・ 現状の作業プロセス、手順の確認・ WinActorのシナリオ作成・ 動作検証

RPAの使用により得られる効果



作業効果

WinActorは繰り返しの作業を自動化し、作業時間の短縮・入力ミスの 軽減を実現するツールです。

弊社では「ダウンロードした請求書を圧縮しパスワードを付与後、当該ファイルを経理部に送信する」といった作業を技術部門が月次にて実施しており、作業に多くの時間がかかっていましたが、WinActorで自動化したところ、作業時間を50%削減する事に成功しました。

また、作業時にパスワードの入力ミスや誤字脱字等、想定外の修正や 再確認に時間と手間がかかる事があり、繁忙期にはこの作業が本業 務に支障をきたす事もありましたが、WinActorを使用して業務を自動化 する事で本来の業務に注力できる環境を作る事もできました。

作業内容の詳細

移行対象

- 1. AWS利用請求書の経理部門への提出処理
- 2. Microsoft Azure利用請求書の経理部門への提出処理

業務整理

1. 現状確認

- ・ 作業プロセスの確認
- 作業手順確認

WinActorへの業務移管

1. シナリオ化のための作業準備

- 現状確認で整理した情報を元に、WinActorへ移管するための 作業プロセスの設計
- 作業時に連携させる台帳(Excelファイル)を作成

2. シナリオ作成

以下の作業プロセスをWinActorにシナリオとして登録

- Webブラウザを開き、ポータルサイトに接続
- ポータルサイトにログイン
- 台帳(Excelファイル)を開き、ランダムで生成された パスワードをコピー
- ・ 作業対象月のフォルダを作成
- ・ 上記フォルダに当月分の請求書をダウンロード
- ポータルサイトからログオフし、Webブラウザを閉じる
- ファイルを圧縮し、コピーしたパスワードを設定
- 圧縮したファイルをメールに添付し、経理部門に送信 併せて別のメールにて解凍パスワードを経理部門に送信
- 送信した日付、実行ユーザ、添付ファイルのパスワードを 台帳(Excelファイル)に追記し、保存して閉じる

3. 動作検証

- テスト実行
- エラーハンドリングのためのシナリオ修正
- 修正結果の確認

4. リリース

• 実環境での稼働確認

∔ I H S IIMヒューマン・ソリューション株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目27番20号 本郷センタービル6F

「EL : 03-5684-6840(代) FAX: 03-5684-6776

E-MAIL: ihsinfo@iimhs.co.jp
URL: http://www.iimhs.co.jp/